

第50回【2024（令和6）年度 JARL奈良県支部 V・UHF コンテスト規約】

規約中のアンダーラインは昨年からの変更点です。

第50回開催記念として、奈良県支部会員のコンテストログ提出者に参加記念品を進呈する。

・実施日、周波数帯及び時間帯(JST)

[第1日目] <u>2024（令和6）年8月10日（土）</u>	
周波数帯	時間帯(JST)
28MHz	19:00～20:00
50MHz	20:00～21:00
144MHz	21:00～22:00
430MHz	22:00～23:00
1200MHz	23:00～24:00
[第2日目] <u>2024（令和6）年8月11日（日）</u>	
周波数帯	時間帯(JST)
1200MHz	08:00～09:00
430MHz	09:00～10:00
144MHz	10:00～11:00
50MHz	11:00～12:00
28MHz	12:00～13:00

有効な交信は開始時刻から終了時刻直前迄（59分代に開始の交信は有効）

・参加資格

日本国内で運用するアマチュア無線局。

・使用周波数帯

28MHz～1200MHz帯

28MHz～430MHz帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯を、1200MHz帯は総務省告示の周波数使用区別を遵守し運用のこと。

・参加区分と部門

(1) 区分

- ① 県内局:奈良県内で運用するアマチュア無線局(県外からの移動運用を含む)
- ② 県外局:奈良県外で運用するアマチュア無線局(県内からの移動運用を含む)

(2) 部門及びコンテストコードナンバー

部 門		区分別コンテストコードナンバー	
		県内局	県外局
電信部門	28 MHz	NC28	GC28
	50 MHz	NC50	GC50
	144 MHz	NC144	GC144
	430 MHz	NC430	GC430
	1200 MHz	NC1200	GC1200
	CWマルチ	NCM	GCM
電信電話部門	28 MHz	NX28	GX28
	50 MHz	NX50	GX50
	144 MHz	NX144	GX144
	430 MHz	NX430	GX430
	1200 MHz	NX1200	GX1200
	MIXマルチ	NXM	GXM

注) CWマルチ部門は電信部門の内2バンド以上の総和で申請する部門です。

各シングルバンド部門との同時申請はできません

注) MIXマルチ部門は電信及び電信電話部門の内2バンド以上の総和で申請する部門です。

各シングルバンド部門との同時申請はできません

注)各シングルバンド部門は、電信部門・電信電話部門のいずれかにバンド毎に申請できる。(最大5部門)

注) 電話のみによる参加は「電信電話部門」で申請のこと。

・交信方法

(1) 呼出方法 県内局、県外局の判別できる呼出しを実施する。

- ① 電 信 :CQ NR TEST DE JA3□□□〔 /NR 〕
- ② 電信移動局:CQ NR TEST DE JA3□□□ /3〔 /NR 〕
- ③ 電 話 :CQ 奈良コンテスト こちらは〔奈良県内局〕 JA3□□□
- ④ 電話移動局:CQ 奈良コンテスト こちらは〔奈良県内局〕 JA3□□□ ポータブル3等の移動地〔 /NR 〕内は奈良県内局が呼出す場合

(2) 応答例

- ① 常(設)置場所運用:こちらは、JA3□□□ RS(T)52〔N〕
(52=免許年:西暦の下2桁、N=奈良県内局)です。
- ② 移動運用 :こちらは、JA3□□□ ポータブル3等の移動地 RS(T)52〔N〕
(52=免許年:西暦の下2桁、N=奈良県内局)です。

(3) コンテストナンバーの出し方

RS(T) + 現在のコールサインで局免許を最初に貰った年:西暦の下2桁(2桁) + (県内局は〔N〕)

【注意】同じコールサインで再開局された場合は最初に取得したコールサインの開局年です。

*例 RS(T) = 59(9) 最初の免許年が西暦1952年の場合

県外局は59(9)52を送信、奈良県内局であれば、59(9)52Nを送信する。

・交信の相手局

県内局:日本国内で運用するすべてのアマチュア無線局。

県外局:奈良県内運用のアマチュア無線局に限る。(県外運用局同士の交信は無効)

・得点及びマルチプレイヤー

- (1) 得点:コンテストナンバーの完全な交換かつ、有効な交信をもって1点とする。
有効な交信とは…後述の[交信上の制約事項]に抵触していないこと。
- (2) マルチプレイヤー(以降[マルチ]と省略する)
第1マルチ:相手局コールサインのテールレターの違いで1点
第2マルチ:相手局の局免許年の違いで1点

・得点の計算方法

(1) 電信部門及び電信電話部門(マルチ部門を除く)

合計 = (当該周波数帯で得た得点の和) × (当該周波数帯で得た第1マルチの和)
× (当該周波数帯で得た第2マルチの和)

例えば:得点 = 8点(8局交信) × 第1マルチ = 5(テールレターの違い、A, P, S, Y, W)
× 第2マルチ = 4(局免許年の違いで 52、66、70、02の各年)
= 総合計 8 × 5 × 4 = 160点となる。

(2) マルチ部門の場合は電信部門または電信電話部門の得点。

合計 = (各運用周波数帯で得た得点の和) × (各運用周波数帯で得た第1マルチの和)
× (各運用周波数帯で得た第2マルチの和)

・交信上の制約事項

- (1) コンテスト期間中の運用場所の変更は同一県内に限り移動を認める。
- (2) 同一局との交信は同一周波数帯内では電波形式が異なっても1回限りとする。
- (3) 同一周波数帯の交信のみ得点と認める。
- (4) 同一周波数帯で2波以上の電波の同時発射を禁止する。
- (5) レピーターによる交信、ゲストオペレーター運用、体験運用による交信を禁止する。

・失格事項

- (1) 電波法令、JARLコンテスト規約及び奈良県支部V・UHFコンテスト規約(当記載文)に違反した場合。
- (2) 2日間を通じて同一周波数帯に重複した局を記載し得点として申請した場合。
- (3) 同一周波数帯で2部門にわたり申請した場合、及びマルチ部門とシングルバンド部門に申請した場合。
- (4) 提出書類に不備を認めた場合。
- (5) 県支部コンテスト委員会の審査、判定による事項。

・結果の発表

サマリー、ログの提出局及び得点(順位)は「JARL NEWS」冬号および「支部ホームページ」に発表する。

・賞典

書類提出者でJARL会員に以下の賞を授与する。

《一般賞》

- ① 入賞は各区分、部門別に申請された局数に応じて原則として下記の通りとする。
- 5局以内……………1位のみ
 - 6局以上～10局まで……………2位まで
 - 11局以上～20局まで……………3位まで
 - 21局以上……………5位まで

《参加賞》

- ① 第50回記念として、県内会員でコンテストログ提出者に参加記念品を進呈する。
② QSLカードタイプの参加賞はQSL転送業務にて発送する。

《特別賞》

- ① 県内局で5年間連続して書類提出した局に対して局単位で発行する。
但し、前年度特別賞を受賞した局は受賞年度の次年度以降から再び5年連続をカウントする。
② 表彰対象局は同一周波数帯(最小限1周波数帯)に毎回20局以上の有効な交信をし、5年間連続して書類を提出していること。

第50回記念の参加記念品及び、受賞者には賞状及び副賞をおくる。

但し、第50回記念の参加記念品及び、副賞は優勝者で奈良県支部登録のJARL会員に限る。

表彰内容はその都度、コンテスト委員会にて決定する。

参加区分: 県内局の入賞者で奈良県支部の会員は毎年3月行われる〔支部大会・ハムの集い〕にて表彰する。

第50回記念の参加記念品及び、賞状及び副賞は郵送いたしません。〔支部大会・ハムの集い〕で代理受領可)

但し、〔支部大会・ハムの集い〕が開催できない場合、受賞者に賞状及び副賞、記念品を、提出サマリーシートの住所へ送付いたします。正確な住所を記入されていないため返送されてきたものについては再送いたしません。

・コンテスト提出書類(注意事項含む)

(1) 電子ログでの提出を推奨します。

- (2) 電子ログで提出するときは、JARL 主催のコンテストの電子ログと同一形式とし、添付ではなくメール本文に貼りつけること。詳細は、JARL奈良県支部のHPをご覧ください。
- (3) 紙ログは、JARL制定のサマリー、ログシート又は同様式を使用し所定事項を記入の上、提出のこと。
(ログシートのマルチ欄はテールレター、局免許年を記入のこと)
- (4) 封筒の表に必ず朱書きで「コンテスト書類在中」と添え書きすること。
- (5) 移動運用局はサマリーシートの移動地／運用地欄に全ての移動地名を明記すること。
- (6) 社団局の場合はサマリーシート意見欄または裏面に運用者名(コールサイン)、無線従事者の資格を運用者個人毎に明記すること。

・個人情報の取扱について

サマリーシートに記入された 住所、氏名、電話番号、E-mail アドレスは、奈良県支部コンテストの実施や結果発表などの運営に関してのみ使用し、それ以外には使用いたしません。なお、結果発表やコメント の公開については、コールサインのみとします。

・書類提出期限

2024(令和6)年8月31日必着(郵送の場合は当日消印有効)

・提出先

- ・ 電子メールで提出する場合
提出先Mailアドレス naratest (アットマーク) jarl.com 受付期間のみの設置
- ・ 郵送で提出する場合
〒631-0811 奈良県奈良市秋篠町1170-35 吉岡武彦 気付 JARL奈良県支部 コンテスト委員会

・その他 不明な事項がある場合はMail(アドレス ja3qxx (アットマーク) jarl.com)または、SASE(切手を貼った封筒を同封)にてコンテスト書類提出先まで問い合わせして下さい。E-mail アドレスは、スパムメール防止のため、「@」を(アットマーク)と表記しています。

・尚、本コンテスト規約、提出LOGサンプルは、JARL奈良県支部ホームページ (<http://www.jarl.com/nara/>)で、ご覧いただけます。

■ コンテストログ提出支援ツールのご案内 ■

【エクセル版、Web サーバー版は別のツールです。使いやすい方をお使いください。】

奈良県支部では、サマリーシート・コンテストログを、電子ログでの提出を容易にする支援ツールを提供しています。

① エクセル版

交信データを入力すると、マルチの自動集計、重複交信チェック、入力データエラーチェック等を行い、提出用の電子ログデータを自動生成します。

② Webサーバー版

ハムログの交信データを Web サーバーにアップロードすると、上記同様、提出用の電子ログを自動生成します。

奈良V・UHFコンテスト										
開局年(和暦)					コンテストナンバー(西暦)					換算表
昭和 27 年	昭和 28 年	昭和 29 年	昭和 30 年	昭和 31 年	昭和 32 年	昭和 33 年	昭和 34 年	昭和 35 年	昭和 36 年	
52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	
昭和 37 年	昭和 38 年	昭和 39 年	昭和 40 年	昭和 41 年	昭和 42 年	昭和 43 年	昭和 44 年	昭和 45 年	昭和 46 年	
62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	
昭和 47 年	昭和 48 年	昭和 49 年	昭和 50 年	昭和 51 年	昭和 52 年	昭和 53 年	昭和 54 年	昭和 55 年	昭和 56 年	
72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	
昭和 57 年	昭和 58 年	昭和 59 年	昭和 60 年	昭和 61 年	昭和 62 年	昭和 63 年	昭和 64 年			
82	83	84	85	86	87	88	89			
平成元年	平成 2 年	平成 3 年	平成 4 年	平成 5 年	平成 6 年	平成 7 年	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	
89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	
平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	
99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	
平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	
09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
平成 31 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年	令和 9 年	
19	19	20	21	22	23	24	25	26	27	

【JARL奈良県支部 V・UHFコンテスト】のご案内

多数の皆様のご参加とログの提出をお願いします。

- 実施日 毎年8月の第2土曜日、日曜日の2日間
- 周波数及び時間帯



[第1日目] … (土曜日)

28MHz 19:00~20:00
 50MHz 20:00~21:00
 144MHz 21:00~22:00
 430MHz 22:00~23:00
 1200MHz 23:00~24:00

[第2日目] … (日曜日)

1200MHz 08:00~09:00
 430MHz 09:00~10:00
 144MHz 10:00~11:00
 50MHz 11:00~12:00
 28MHz 12:00~13:00

- 開催要項などの詳細は、JNおよび支部HPをご覧ください。
 次回は、2024(令和6)年8月10日(土)~11日(日)